



いわてアートサポートセンター 上演サポートプログラム
Co. Ruri Mito 盛岡公演

Where
we were
born

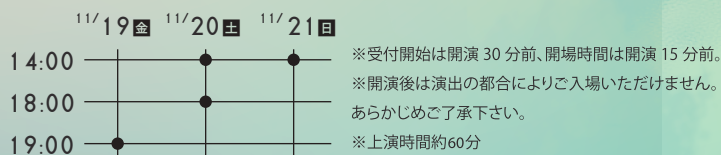
11/19(FRI) - 11/21(SUN)

もりおか町家物語館

Where we were born

感情は海の中で生まれた この大きく果てしない場所で それはまるで母の胎内のようにも思える
 ここは深く暗い海の中 私に触れるそれは何？ 私に語りかけるそれは何？
 全てが骨になり、肉となり、水となって、
 目になり、鼻になり、耳になり、口になり、手になったり、足になったり、
 そして感覚だけになってみる

日時 11/19 (FRI) - 11/21 (SUN)



振付・構成:三東瑠璃

テキストイラストモチーフ:亀井佐知子 衣裳:稲村朋子 音楽:中島千絵

出演:青柳万智子、安心院かな、金愛珠、斉藤稚紗冬、境佑梨、橋本玲奈、松元朋佳

絵:亀井佐知子 写真:matron2020 フライヤー・Webデザイン:Léna Pont

【ご来場のお客様へのお願い】

- ・会場入り口に設置の消毒液で手指の消毒を必ずお願いいたします。
- ・マスクを着用しご来場ください。
- ・ご入場時に検温をいたします。37.5 度以上の方のご入場はご遠慮頂きます。
- ・盛岡市ではご来場者に新型コロナウイルス感染確認アプリ「COCOA」のインストールを推奨しております。
- ・今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により、公演中止となる場合がございますので、予めご了承ください。
- ※もりおか町家物語館及び公演HPのガイドラインも事前にご一読ください。

会場 もりおか町家物語館 浜藤ホール

〒020-0827 盛岡市鉈屋町10番8号
 TEL.019-654-2911/FAX.019-654-2913
<https://machiya.iwate-arts.jp/>

アクセス

- <徒歩>
- ・盛岡バスセンターから 15分
 - ・盛岡城跡公園から 20分
- <車>
- ・盛岡駅から 15分
 - ・盛岡バスセンターから 5分
 - ・盛岡南1.Cから 20分
- [盛岡方面→国道4号線左折→南大橋左折→ユニバース鉈屋町店右折]
- ・盛岡1.Cから 30分
- [盛岡方面→西バイパス北口右折→直進→国道4号線左折→南大橋左折→ユニバース鉈屋町店右折]
- <バス>
- ・盛岡駅バス乗場13番乗場より、矢中営業所行き乗車「南大通二丁目」降車 徒歩7分
 - ・盛岡駅バス乗場5番乗場より、盛南ループ『200』菜園先廻り(右回り)「南大通二丁目」降車 徒歩7分



チケット (税込・自由席) ※前売のみ。当日券の取扱はありません。

一般 2,000円 高校生以下 1,000円※入場時要確認書提示

先行発売 10月5日(火) 9:00~ もりおか町家物語館受付のみ

電話予約(当日精算) TEL. 019-654-2911

一般発売開始 10月20日(水)10:00~ Co. Ruri Mito Peatixサイト

【チケット取扱】

もりおか町家物語館 電話予約(当日精算)

019-654-2911 (電話受付 10:00~19:00)

Co. Ruri Mito Peatixサイト

<https://wwwwb-morioka.peatix.com/>

注意事項

- ※未就学児はご入場いただけません。
- ※公演中止の場合を除き、チケットの変更・払戻しはいたしません。

公演お問い合わせ E-mail: co.rurimito2021@gmail.com TEL: 050-5532-4602(制作)



同時開催

Co. Ruri Mito 舞台写真展「100年後の身体」

Co. Ruri Mito専属写真家がこのコロナ禍の1年間に撮影したカンパニーの活動記録。日々、稽古を重ねる、彼女等の一瞬を捉えた写真から厳選した10枚を展示。展示期間中入場無料でどなたでもご覧いただけます。

【写真展開催日時】

11/19 (金) -11/21 (日)

11月19日(金) 9:00-21:00

11月20日(土) 9:00-21:00

11月21日(日) 9:00-16:00

【会場】

もりおか町家物語館 浜藤ホールホワイエ

入場無料



©matron2021 『ヘッダ・ガールズ』(2021 初演)より

マトロン<本名:城戸晃一> 写真家・映像制作者

東京都生まれ・育ち・在住。国際基督教大学教養学部3年時に、渡英。マハトマ・ガンディーや、マーガレット・サッチャーらを輩出したロンドン大学City校にて、哲学を修める。その後、情報科学芸術大学院大学にて映像表現を学ぶ。卒業後、写真家の中平卓馬氏に親炙し写真を学ぶ。同時期に「記録」をテーマに、映像製作を開始。2000年より、ヤン・ファールプ、フィリップ・ドックフレ、バットシエバ舞踊団、ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団、デミトリス・パパイオアヌーらの公演記録写真などを撮影。2020年よりCo. Ruri Mito専属写真家。

Co. Ruri Mito <コー・ルリミト>

国際的に活躍する三東瑠璃主宰のダンスカンパニー。個々の身体の特徴を深く探求しながら時間をかけて質の高い作品の創作を目指している。これまでに『みづうみ』(2017年)、『住処』(2018年)、後藤正文(ASIAN KUNG-FU GENERATION)とのコラボレーション作品『MeMe』(2019年)、『Where we were born』(2020年)を発表。

[@co_rurimito](https://www.facebook.com/RuriMito/) [facebook.com/RuriMito/](https://www.facebook.com/RuriMito/) [@co.rurimito](https://www.instagram.com/co_rurimito)

三東瑠璃<ミトウ ルリ>

ダンサー・振付家。舞台・映画・演劇など多岐に渡る分野で活動中。自身の作品で19MASDANZA 審査員賞、第一回土方異記念賞をはじめ、多数の賞や国内外のフェスティバルへ招聘を受ける。ダンサーとしてDamien Jaletと名和晃平による『VESSEL』に出演。スウェーデン王立バレエ団のゲストダンサーとして Wim Vandekeybus『PUUR』や Sasha Waltz『Körper』に出演。2017年より<Co. Ruri Mito>としてグループ活動を開始。2019年<ASIAN KUNG-FU GENERATION>ボーカルの後藤正文氏とコラボレーション作品『MeMe』を発表。2020年に文化庁芸術祭新人賞を受賞。2021年6月公開石川慶監督映画『Arc』で振付を担当。2020年度より公益財団法人セゾン文化財団フェローⅡ。